

事業シート(平成29年度決算)

09_管財課.xlsx_1

事業名	20800 庁舎管理事業費			会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約	
				款	2	総務費		個別分野	3	行財政運営		
				項	1	総務管理費		施策概要	3	公有財産の適正な管理		
				目	8	財産管理費		根拠計画				
担当課	財務部管財課	内線	2460									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市庁舎において使用する事務消耗品及び事務機器の適正な管理等により経費削減を図る。 ・継続的な修繕を行うことにより施設の長寿命化、維持管理経費のコスト削減を図る。	概要	・事務用消耗品の購入、事務機器の借上、各種法令に基づく庁舎の点検・管理 ・省エネ、リサイクルの推進による温室効果ガス(CO2)排出量の削減
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		387,203	360,979	366,155	367,346	353,026
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(庁舎使用料、土地貸付収入、事務所等使用雑入)	87,034	87,266	86,292	85,752	91,518
一般財源		300,169	273,713	279,863	281,594	261,508
個票枝番	主な事業内容					
	庁舎施設の維持管理	387,203	360,979	366,155	367,346	353,026

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	355,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
427,869	369,151	369,151	2,996
89,585	88,470	88,470	2,178
338,284	280,681	280,681	818
査定額	説明		
369,151	庁舎清掃、保守、修繕等		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・省エネに対する取り組みにより、庁舎の使用電力量を目標値(2,750,000kwh)と比較して約9%削減した。 ・庁舎燃料費(庁舎で使用する燃料)を目標値(220,000ℓ)と比較して4%削減した。
評価等	・電気・燃料使用量の削減は実施できており、更に省エネとコスト削減を図るため、電力監視装置を活用した電気基本料の抑制に取り組んだ。
次年度以降の考え方(担当課)	・支所庁舎も含め、施設及び設備の現状を把握し、計画的な修繕により庁舎の長寿命化を図る。 ・印刷物の総量減等によるコスト削減に引き続き取り組む。 ・事務用封筒の作成及び封筒への広告掲載により自主財源の確保に引き続き取り組む。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・省エネに対し取り組んだが、庁舎の使用電力量は目標値(2,750,000kwh)と比較して約1%増となった。 ・庁舎燃料費(庁舎で使用する燃料)を目標値(220,000ℓ)と比較して1%削減した。
評価等	・省エネとコスト削減を図るため、電力監視装置を活用した電気基本料の抑制を強化していく。
次年度以降の考え方(担当課)	・支所庁舎も含め、施設及び設備の現状を把握し、計画的な修繕により庁舎の長寿命化を図る。 ・印刷物の総量減等によるコスト削減に引き続き取り組む。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・庁舎施設の維持管理および修繕

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

09_管財課.xlsx_1

20800

事業シート(平成29年度決算)

事業名	20810 車両管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約	
					款	2	総務費		個別分野	3	行財政運営		
					項	1	総務管理費		施策概要	3	公有財産の適正な管理		
					目	8	財産管理費		根拠計画				
担当課	財務部管財課	内線	2460										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・公用車の適正な管理 ・クリーンエネルギー自動車導入の推進	概要	・本庁及び支所集中管理車の効率的な配置を行う。 ・新規車両の導入にあたっては、クリーンエネルギー自動車の導入を推進する。
----	----------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		55,894	47,087	57,050	55,792	48,471
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(賠償責任保険金)	1	1,660	1	1	837
一般財源		55,893	45,427	57,049	55,791	47,634
個票枝番	主な事業内容					
	公用車の更新	17,300	16,815	18,800	18,800	18,052
	公用車の維持管理	38,594	30,272	38,250	36,992	30,419

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	56,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
60,384	59,337	59,337	2,287
1	1	1	0
60,383	59,336	59,336	2,287
査定額	説明		
21,000	公用車リース料		
38,337	公用車修繕、保険料等		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・クリーンエネルギー自動車の更新なし(集中管理車)
評価等	・効果的な車両の運行及び地球温暖化対策のため、高山市環境計画に基づきプラグインハイブリッド車や電気自動車などのクリーンエネルギー自動車の導入が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・引き続き適正な車両管理に努めるとともに、クリーンエネルギー自動車の導入を推進する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・クリーンエネルギー自動車の更新(集中管理車) ハイブリッド車 4台(普通乗用車1台、軽自動車3台)
評価等	・効果的な車両の運行及び地球温暖化対策のため、高山市環境計画に基づきプラグインハイブリッド車や電気自動車などのクリーンエネルギー自動車の導入が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・引き続き適正な車両管理に努めるとともに、クリーンエネルギー自動車の導入を推進する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・公用車の維持管理

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	20820 墓地管理事業費			会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景觀	市長公約	
				款	2	総務費		個別分野	2	生活環境		
				項	1	総務管理費		施策概要	1	葬送環境の向上		
				目	8	財産管理費		根拠計画				
担当課	財務部管財課	内線	2460									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市営墓地の適正な管理 ・希望者に対する墓地の提供	概要	・市営墓地の通路清掃、草刈、支障木の伐採を行う。 ・墓地使用者の募集を行う。
----	------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		1,550	1,430	2,050	2,281	2,082
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(墓地使用料)	1,270	1,278	1,580	1,580	1,404
一般財源		280	152	470	701	678
個票枝番	主な事業内容					
	市営墓地の維持管理	1,370	1,319	1,870	2,101	2,020

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	1,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
2,623	2,050	2,050	0
1,276	1,270	1,270	△ 310
1,347	780	780	310
査定額	説明		
1,870			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・通路清掃や草刈の実施 ・6月、11月に使用者募集を実施(6月 3区画、11月 5区画)
評価等	・敷地内の草刈や通路の清掃等、必要に応じて適正に維持管理を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・通路清掃や草刈、支障木の伐採などを継続的に行う。 ・新規の墓地使用者募集を引き続き実施し、市民ニーズへの対応を図る。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・通路清掃や草刈を実施した他、倒れるおそれのある木を伐採した。 ・6月、11月に使用者募集を実施(6月 5区画、11月 1区画)
評価等	・敷地内の草刈や通路の清掃等、必要に応じて適正に維持管理を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・通路清掃や草刈、倒木する危険のある木の伐採などを継続的に行う。 ・新規の墓地使用者募集を引き続き実施し、市民ニーズへの対応を図る。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・市営墓地の管理

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	20830 財産管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約	
					款	2	総務費		個別分野	3	行財政運営		
					項	1	総務管理費		施策概要	3	公有財産の適正な管理		
					目	8	財産管理費		根拠計画				
担当課	財務部管財課	内線	2460										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市有財産(普通財産)の適正な管理	概要	・市有財産(普通財産)の適正な管理を行うため、不要な財産については測量等を実施の上、公売等により売却を進める。
----	-------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		88,260	82,852	90,372	90,725	85,044
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(建物貸付収入、違約金及び延納利息、職員駐車場使用雑入)	10,775	10,687	10,692	10,692	9,884
一般財源		77,485	72,165	79,680	80,033	75,160
個票枝番	主な事業内容					
	市有財産の維持管理	88,130	82,722	52,372	52,725	47,044
	出資金	130	130	38,000	38,000	38,000

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	55,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
134,412	126,713	126,713	36,341
9,689	9,689	9,689	△ 1,003
124,723	117,024	117,024	37,344
査定額	説明		
126,713	普通財産の管理、久々野仮庁舎等の解体		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・売却物件 土地 6件 71,103千円 建物 1件 1,660千円
評価等	・不要建物の解体、売却予定地の測量を順次実施し、売却手続きを進めた。
次年度以降の考え方(担当課)	・市有財産(普通財産)の有効活用を検討し、不要な財産については解体・公売等による処分を進める。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・売却物件 土地 6件 34,436千円 建物 2件 20,851千円 ・普通財産売却に係る標準価格算定基準の見直しを実施 ・大学連携センターに対する出資(企画課) ・まちづくり飛騨高山に対する増資(商工課)
評価等	・不要工作物の解体、売却予定地の測量を順次実施し、売却手続きを進めた。 ・普通財産売却に係る標準価格算定基準の見直しを行い、積極的な売却を進めた。
次年度以降の考え方(担当課)	・市有財産(普通財産)の有効活用を検討し、不要な財産については解体・公売等による処分を進める。 ☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・普通財産の管理や活用、処分のための測量業務 ・不要建物の解体

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

事業名	20840 庁舎整備事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約	
					款	2	総務費		個別分野	3	行財政運営		
					項	1	総務管理費		施策概要	3	公有財産の適正な管理		
担当課	財務部管財課	内線	2460		目	8	財産管理費	根拠計画					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・改築や大規模改修により、安全で利便性の高い庁舎を整備する。	概要	・現久々野支所庁舎の位置に複合施設として整備する。(平成29年度完成) 平成28、29年度継続費				

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		192,914	150,969	592,320	633,299	610,586	459,617
特定財源	国費 (アスベスト対策事業費1/3、庁舎耐震改修事業費1/3)	10,000	12,584	27,000	27,000	55,647	43,063
	県費 (ぎふの木育教材導入支援事業1/2上限100千円)					100	100
	その他(庁舎整備基金繰入金)			300,000	300,000	300,000	300,000
	一般財源	182,914	138,385	265,320	306,299	254,839	116,454
個票枝番	主な事業内容						
◎1	設計・監理委託等	41,795	23,534	9,000	27,260	9,535	△ 13,999
◎1	施設建築工事	150,000	126,837	570,000	593,163	589,180	462,343
◎1	その他	1,119	598	13,320	12,876	11,871	11,273

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・久々野支所改築にかかる旧庁舎解体設計、実施設計を実施 ・久々野支所改築にかかる旧庁舎解体工事、改築工事を実施	
評価等	・実施設計において、自然エネルギーの活用やコスト削減を図ることができた。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・平成29年度の久々野支所庁舎完成に向け、事業を進める。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・久々野支所改築工事に係る設計監理業務を実施 ・久々野支所改築工事を実施
評価等	・自然エネルギーの活用やコスト削減を図った久々野支所改築工事が完了した。 ・多用途多目的な施設利用を図るため「高山市久々野多目的センター」として条例を制定し、様々な目的での活用が可能な施設とした。
次年度以降の 考え方 (担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・平成30年3月久々野支所庁舎完成 ・多目的センターとして多様な活用の周知を図り、地域拠点施設としての利用を進める。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

[illegible]

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の 実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	20840 庁舎整備事業費	区分	☐ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	財務部管財課
			☒ H29拡充	☐ H30拡充		款	2	総務費		
枝番・内容	1 久々野支所庁舎の改築		☐ その他重要事業			項	1	総務管理費	内線	2460
			☐			目	8	財産管理費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・久々野支所庁舎を改築し、安全で利便性の高い庁舎として整備する。	概要	・現久々野支所庁舎の位置に複合施設として整備する。(平成29年度完成)
----	----------------------------------	----	-------------------------------------

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	192,100
	繰越	
	補正等	814
	最終	192,914
決算額		150,969
対前年度増減額(決算)		143,904

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	592,320
主な経費		
	・改築工事	
	・庁舎備品購入	
対前年度増減額(当初予算)		400,220

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	592,320
	繰越	41,423
	補正等	△ 444
	最終	633,299
決算額		610,586
対前年度増減額(決算)		459,617

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等		
[事業実績] ・仮設庁舎整備・旧庁舎解体工事に係る設計及び監理業務委託 ・改築工事に係る実施設計及び監理業務委託 ・仮設庁舎整備・旧庁舎解体工事 ・岐阜県震度情報ネットワークシステム移設 ・高山市防災無線屋外子局設備他移設 ・IP電話移設 ・久々野防災無線(移動系)移設 ・仮庁舎駐車場修繕 ・改築に伴う建築確認申請		
[評価等] ・実施設計において、自然エネルギーの活用やコスト削減を図ることができた。		
次年度以降 の考え方 (担当課)	・平成29年度の久々野支所庁舎完成に向け、事業を進める。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・久々野支所整備 ・庁舎備品購入	
[スケジュール] 29年3月 久々野支所改築工事契約(繰越) 29年9月 備品等発注 29年10月 外構工事発注 30年3月 完成	

事業実績、評価等		
[事業内容] ・改築工事に係る設計監理業務 ・内装用市産材製材等業務 ・庁舎改築工事(建築、電気、機械) ・庁舎改築工事(外構工事) ・デジタル無線アンテナ設置及び防災行政無線専用回線等配線工事 ・IP電話移設工事 ・庁舎備品購入		
[評価等] ・自然エネルギーの活用やコスト削減を図った久々野支所改築工事が完了した。		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☒ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	